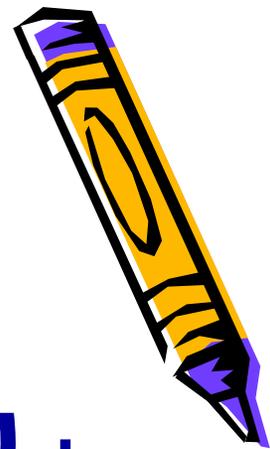


**平成19年度
第2回 幸区区民会議**

「子育て・環境・魅力づくり」部会報告



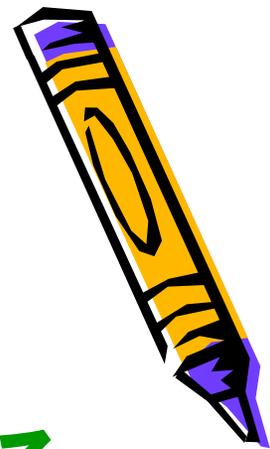


テーマ

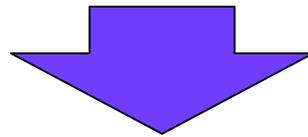
「安心して子育てできる環境づくり」

**○就学前の乳幼児期における子育て
環境・保護者の問題を中心に**

現状と課題



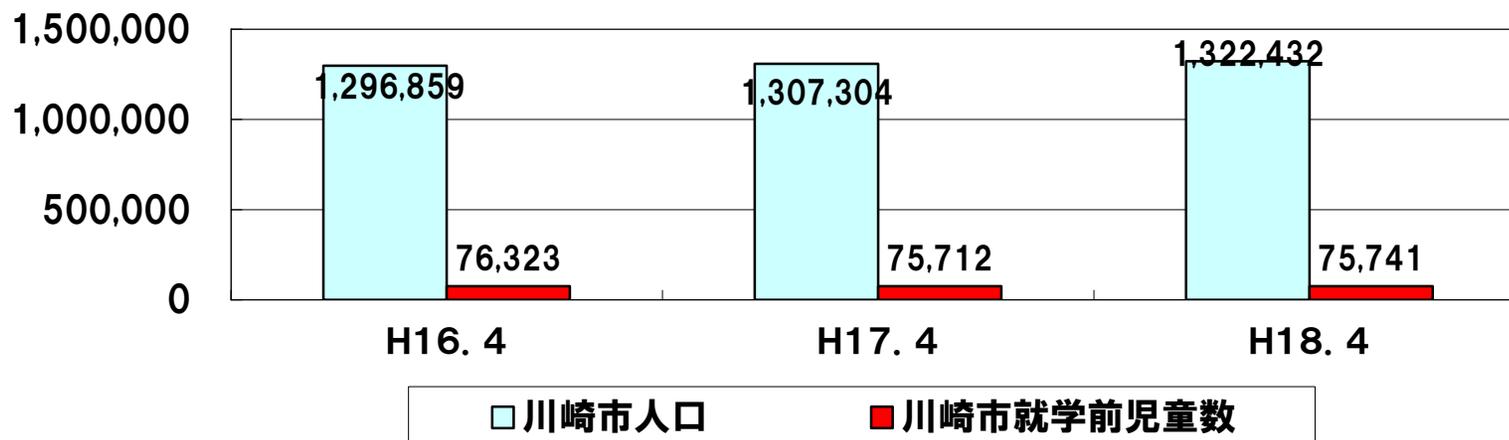
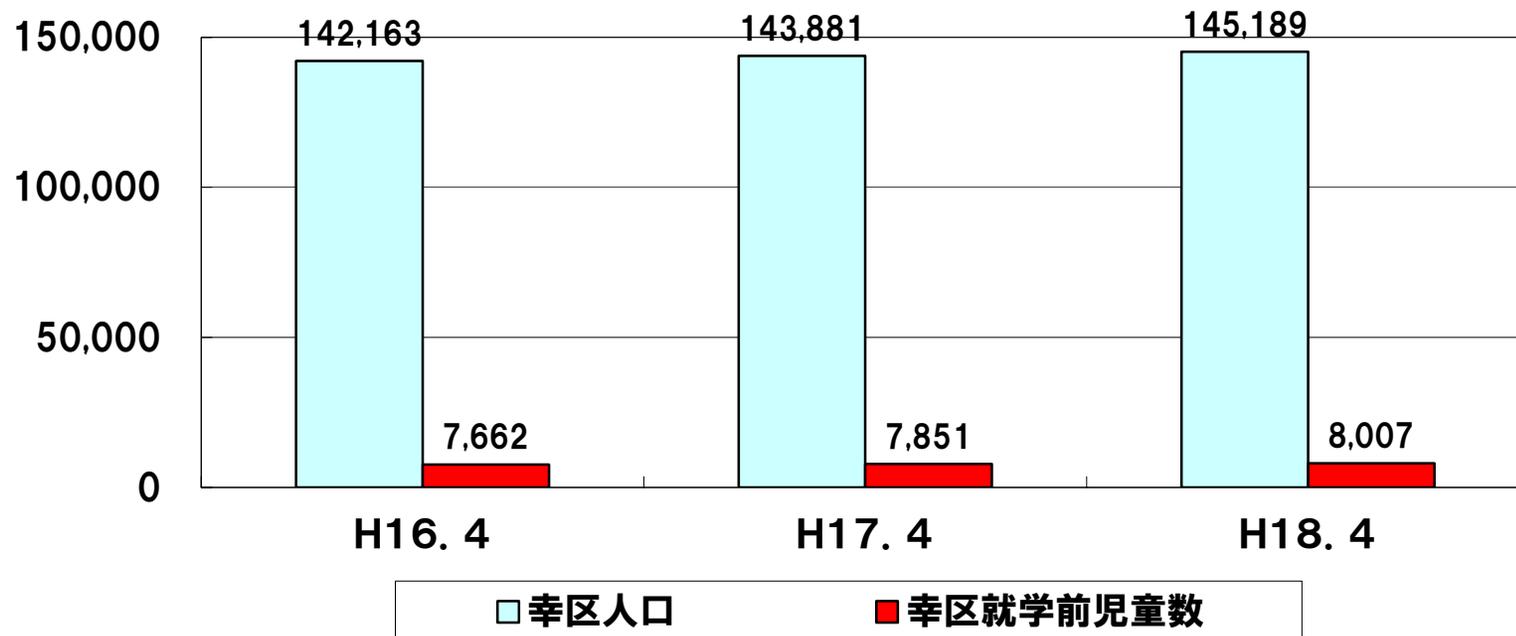
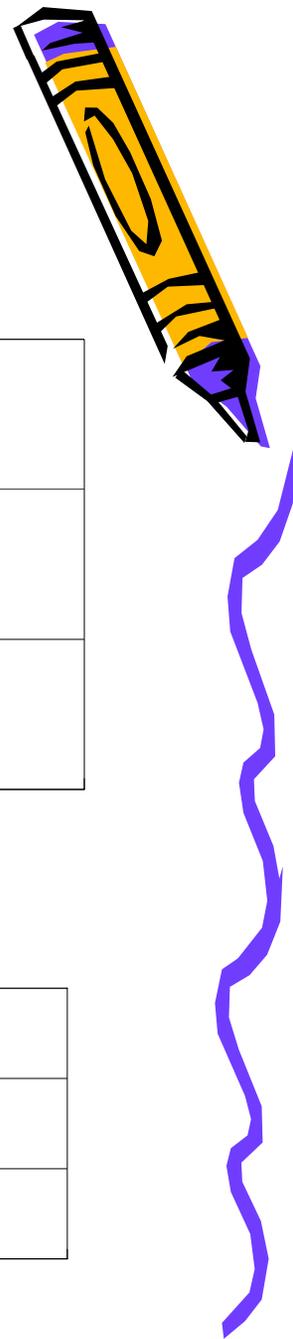
- 核家族世帯が増加
- 地域とのつながりがうすくなっている
- 子どもを育てる環境の変化、価値観の多様化



子育てへの行きづまり、孤独感、負担感、不安を抱える保護者へ勇気を与え、支えになる仕組みや環境づくりが課題

現状と課題

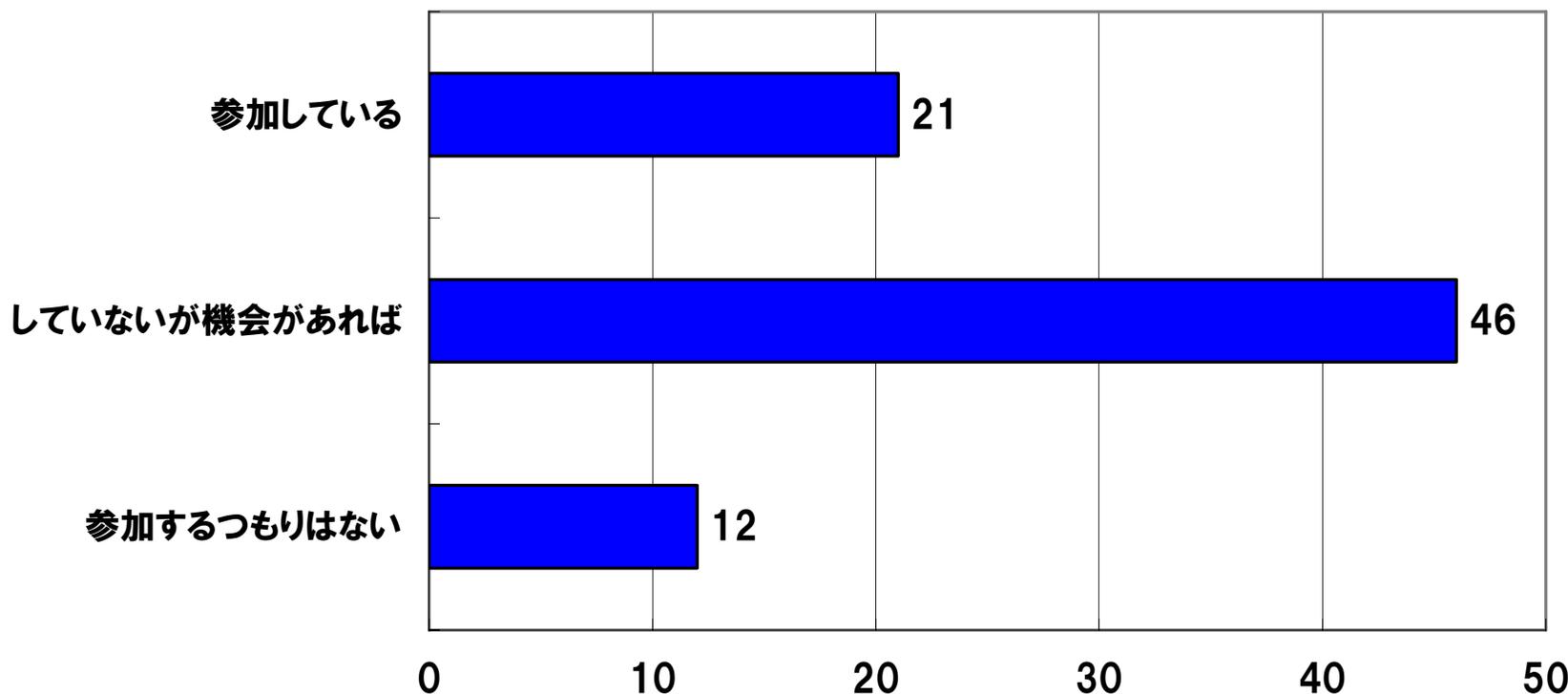
人口の推移と就学前児童数の推移



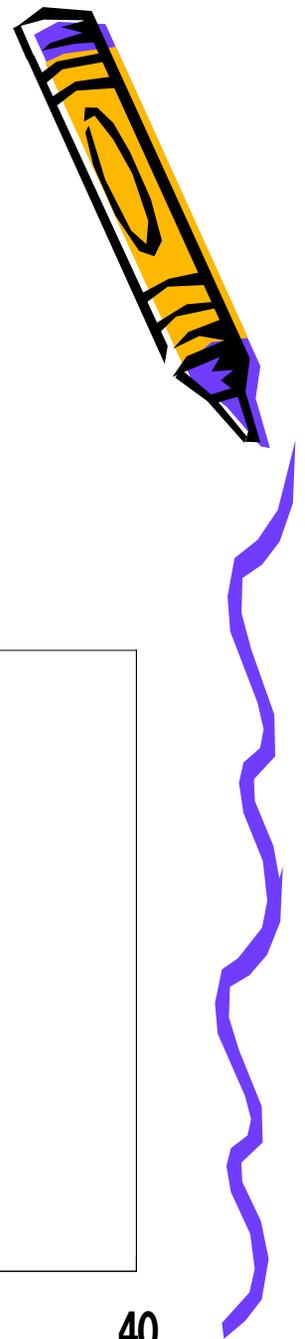
現状と課題

○子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加されていますか？

【平成19年2月子育てフェアさいわい来場者アンケート】

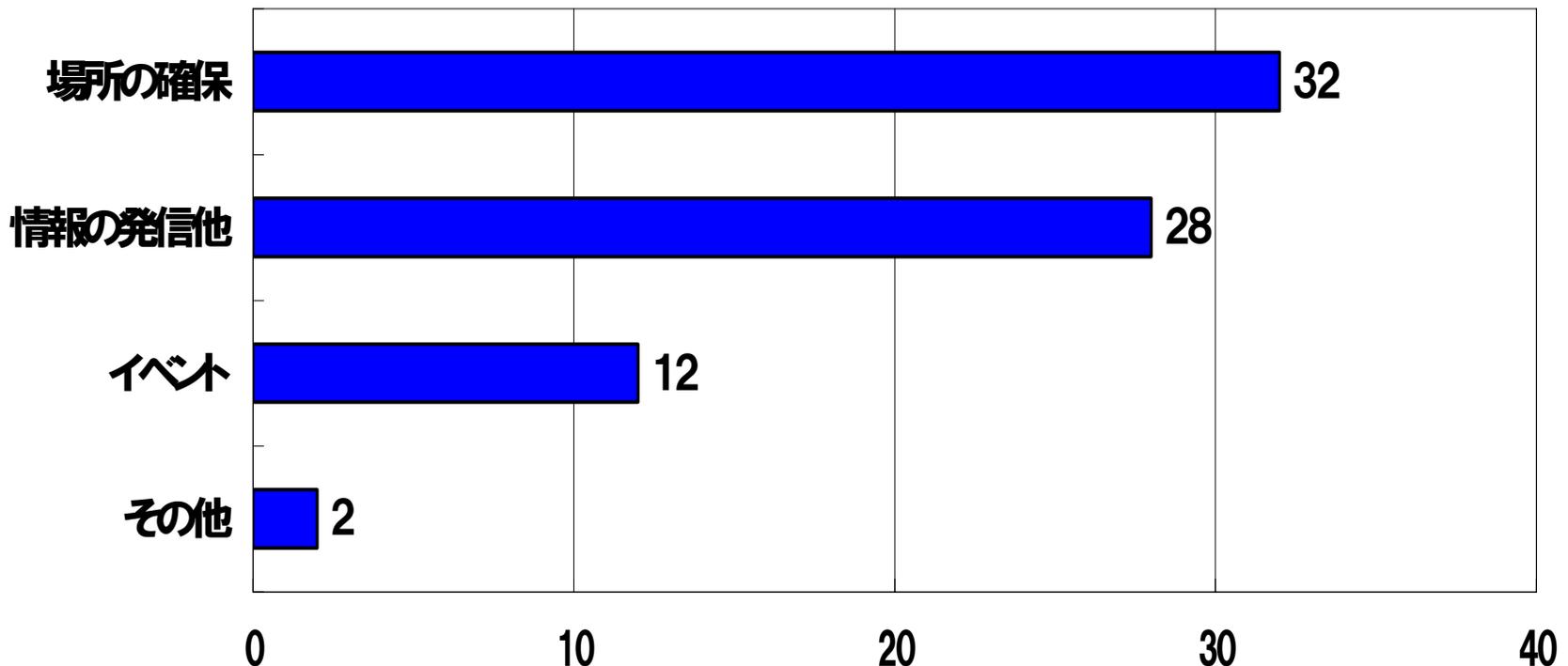


現状と課題



○自主的な活動を進めるために
どのようなサポートを望みますか。

【平成19年2月子育てフェアさいわい来場者アンケート】



まとめの前提にある基本的な考え方

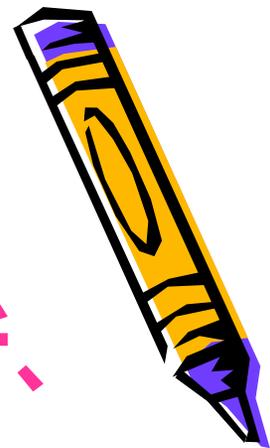


身近な地域での交流、
多世代による子育てサポートが必要

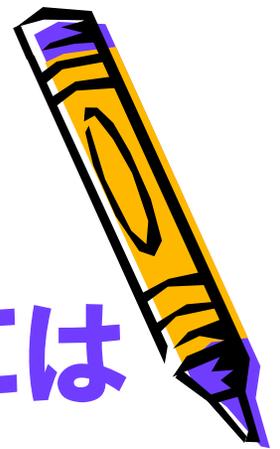
お母さん・お父さんの精神的な支えの
充実、また、子どもたちが地域の中で健
全に成長していくことができるよう、地域
全体で子育てを支えていくことが必要

(育ての責任は保護者・家庭にあることは前提)

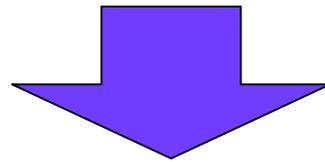
検討事項のまとめ



1. 子どもと安心・安全に遊べる居場所、子育て交流の場づくりを進める
2. 読み聞かせや音楽の親子体験など子どもの豊かな心をつちかう機会を増やす
3. 子育てに関するニーズの把握と子育て情報の発信を充実させる
4. 「ふれあい子育てサポート」のヘルパーを増やして働くお母さん・お父さんの育てをサポートする



まとめ1～4の取組を進めるには



**こども総合支援ネットワーク会議
などでの検討を通して、地域の力を
結集した取組みを具体化する。**



まとめ1

子どもと安心・安全に遊べる居場所、 子育て交流の場づくりを進める



課題

○安心してベビーカーで行動できる駅、商店街、道路や、死角がなく世代を超えて安全に遊べる公園などの整備が求められ、こども文化センターなど地域にある施設の充実、子育て広場、母親クラブなどのように親子が歩いていける身近な所に気軽に集まれる居場所・交流の場が必要

○孤立、子育てに不慣れな保護者が増えているなか、身近な地域に、気軽に相談できる相手や理解して支えてくれる方を増やすことが必要

まとめ1

子どもと安心・安全に遊べる居場所、 子育て交流の場づくりを進める



【子育て広場の利用状況】

名称	平成17年度	平成18年度	平均参加人数
幸市民館子育て広場	年間11回実施 (毎月第2火曜日、 4月休み)	年間21回実施 (毎月第2・第3火曜 日、 4月休み)	67名
	672名	1,500名	
南加藤子育て広場 (日吉分館事業)	年間11回実施 (毎月第3木曜日、 8月休み)	年間12回実施 (毎月第3木曜日、 8月休み)	61名
	665名	747名	

まとめ1

子どもと安心・安全に遊べる居場所、 子育て交流の場づくりを進める

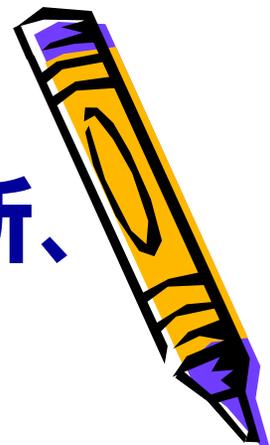


【子育て支援センターふるいちば土曜開所】

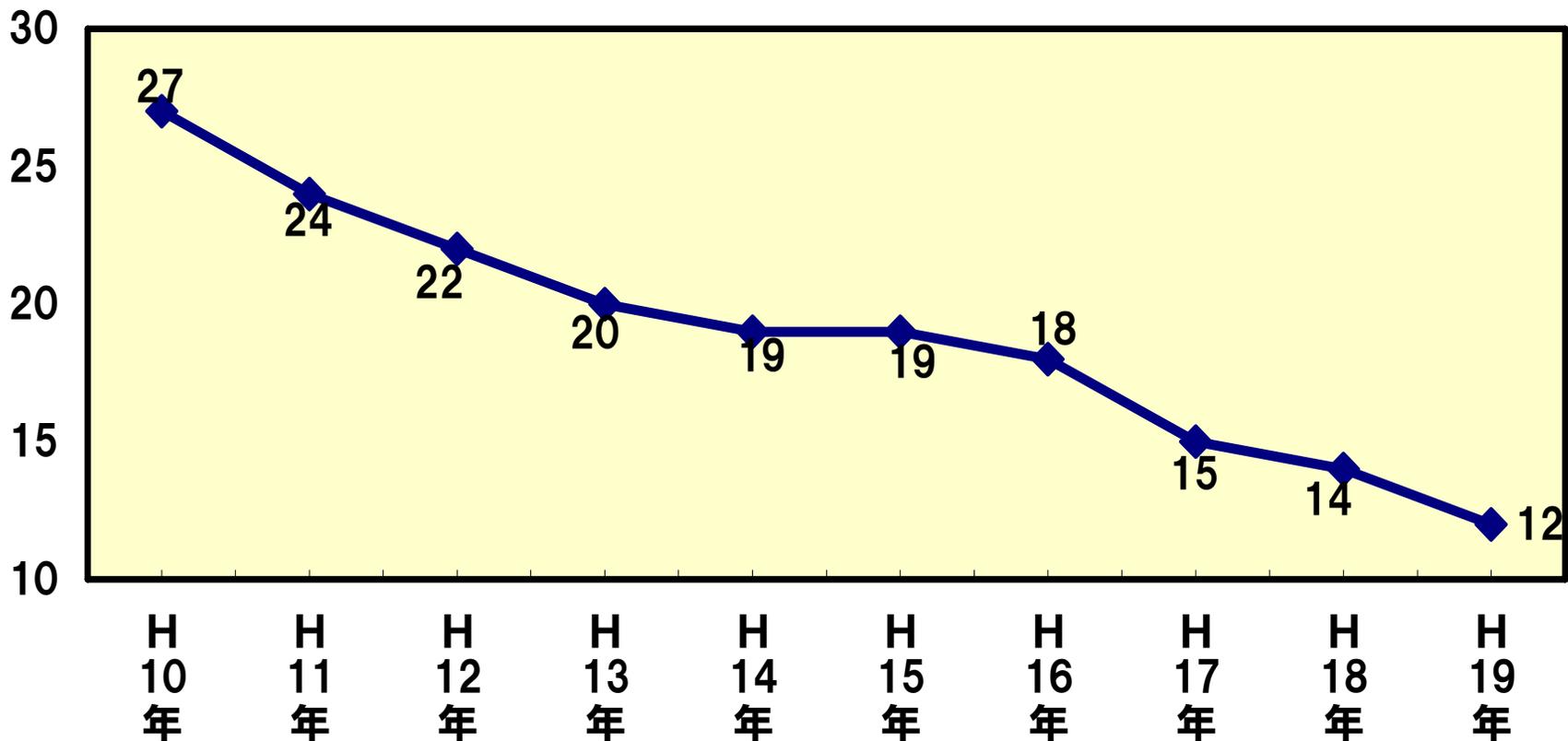
	5月	8月	11月	3月
利用者総数	139	170	188	125
うち保護者	76	89	91	65
うち父親	22	31	28	23
率(%)	28.9	34.8	30.8	35.4

まとめ1

子どもと安心・安全に遊べる居場所、 子育て交流の場づくりを進める



【母親クラブ数の推移】



まとめ1

子どもと安心・安全に遊べる居場所、
子育て交流の場づくりを進める



取組みの方向性

- 身近な地域にある施設などを活用して、親子で遊べる場、地域での子育て支援・交流の場を広げていく。
- 地域での多世代による気軽に子育ての話ができる場、気軽な形での声掛けなどを広める。

まとめ1

子どもと安心・安全に遊べる居場所、
子育て交流の場づくりを進める

具体的な取組み

- 子育ての楽しみや喜びを分かち合える場として、ベビーカーで歩いていける小学校区に子育て広場などの交流の場があるとよい。町内会館、こども文化センターなどの活用を進める。
- 交流の場の運営を支える人材が必要であり、「交流の場」開催時に、地域の運営ボランティアの活動のきっかけとなるようボランティア体験会を行う。



まとめ1

子どもと安心・安全に遊べる居場所、
子育て交流の場づくりを進める

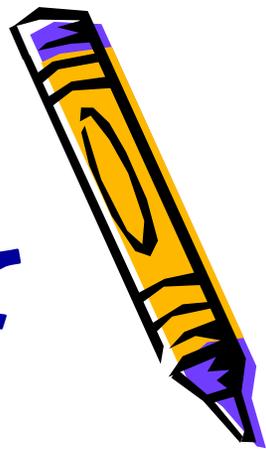


具体的な取組み

- 認可保育所の園庭開放や地域子育て支援センター利用などをもっと広報する。
- 保育所園庭開放は親子で遊ぶだけでなく親どうしを繋ぐ場にする。
- 地域子育て支援センターなどで地域のいろいろな世代の方と気軽に子育ての話ができる座談会などを行う。

まとめ2

子どもの豊かな心をつちかう子育て



課題

親子の心のスキンシップなどを通じて、子育てを楽しく感じられこと、子どもの豊かな心を培うことが必要である。

まとめ2

子どもの豊かな心をつちかう子育て

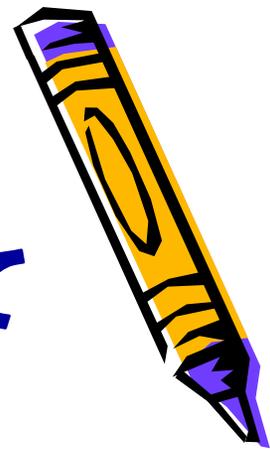


取組みの方向性

□ 子ども達の豊かな心をつちかう機
会の拡充、親子のふれあいを進める。

まとめ2

子どもの豊かな心をつちかう子育て



具体的な取組み

○ 未就学の子どもを対象とした読み聞かせ会や音楽会の実施など、地域で活動している団体などと協力して、読み聞かせや音楽などを親子で体験できる機会を増やす。

○ お母さん、お父さんが子どもに読み聞かせをするための読み聞かせ講座の実施

まとめ3

子育てに関するニーズの把握、子育て情報の発信



課題

孤立、子育てに不慣れな保護者が増えている中で、今現在、どんな支援が必要としているのをしっかりと知る必要がある。また、情報が氾濫して本当に必要なものがわからなくなる。

まとめ3

子育てに関するニーズの把握、子育て情報の発信



【乳児定期健康診査】 (実施:保健福祉センター)

	3か月	1年6か月	3歳
対象者数(人)・(A)	1,464	1,427	1,315
受診者数(人)・(B)	1,444	1,342	1,233
来所率(%)・(A/B)	98.6	94.0	93.8
月平均来所者(人)	120	112	103

まとめ3

子育てに関するニーズの把握、子育て情報の発信



取組みの方向性

子育て家庭が集まる場所での情報提供、紙媒体やITをもっと活用して、必要な人に必要な情報を発信していく。

まとめ3

子育てに関するニーズの把握、子育て情報の発信



具体的な取組み

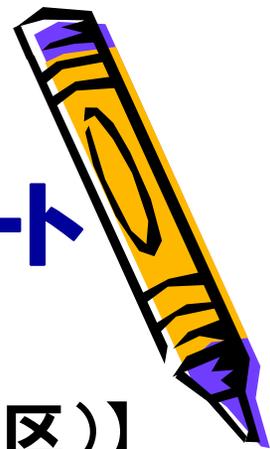
○子どもの定期健康診査の際にアンケートなどを行い、その年齢に合わせた問題点・ニーズを把握し、子育て支援の情報提供に役立てる。

○定期健康診査や子育て広場等でのイベントの時、会場に情報提供コーナー等を設置する。

○区役所の子育て支援情報紙やホームページ情報の充実、公園などへの子育て情報掲示板の設置、携帯電話の活用など、多様な情報提供を行う。

まとめ4

働くお母さん・お父さんの子育てサポート



【保育園・幼稚園利用者数、その他の子育て数の推移(幸区)】

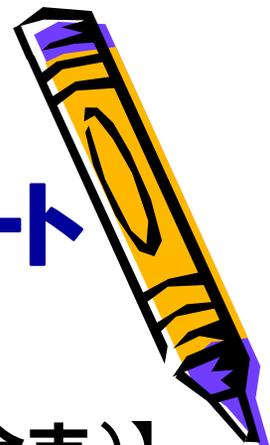
内訳

(単位:人)

	平成16年4月	平成17年4月	平成18年4月
就学前児童数(A)	7,662	7,851	8,007
内訳			
認可保育所入所者数(B)	1,384	1,449	1,450
入所率(B/A)	(18.1%)	(18.5%)	(18.1%)
幼稚園入園者数(C)	2684	2794	3030
入園率(C/A)	(35.0%)	(35.6%)	(37.8%)
その他の子育て人数(D)	3594	3608	3527
その他率(D/A)	(46.9%)	(46.0%)	(44.1%)

まとめ4

働くお母さん・お父さんの子育てサポート

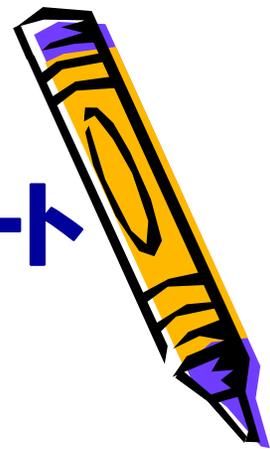


【川崎市内認可保育所申請者数と入所児童数の推移(全市)】

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
申請者数	12,377人	12,916人	13,204人	13,505人
入所児童数	10,991人	11,386人	11,676人	12,304人
本市の保育 施策等	687人	775人	931人	991人
待機児童数 (全市)	699人	755人	597人	480人
(うち幸区)	(86人)	(79人)	(105人)	(64人)

まとめ4

働くお母さん・お父さんの子育てサポート



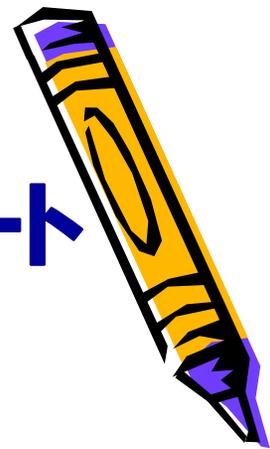
課題

約18%の方が保育所を利用、認可保育所申請者数は年々若干増し、待機児童数は減ってはいるが、まだ待機がある状況。保護者の働く形態に合わせた保育の充実、仕事や子育てをしやすい環境づくりが必要

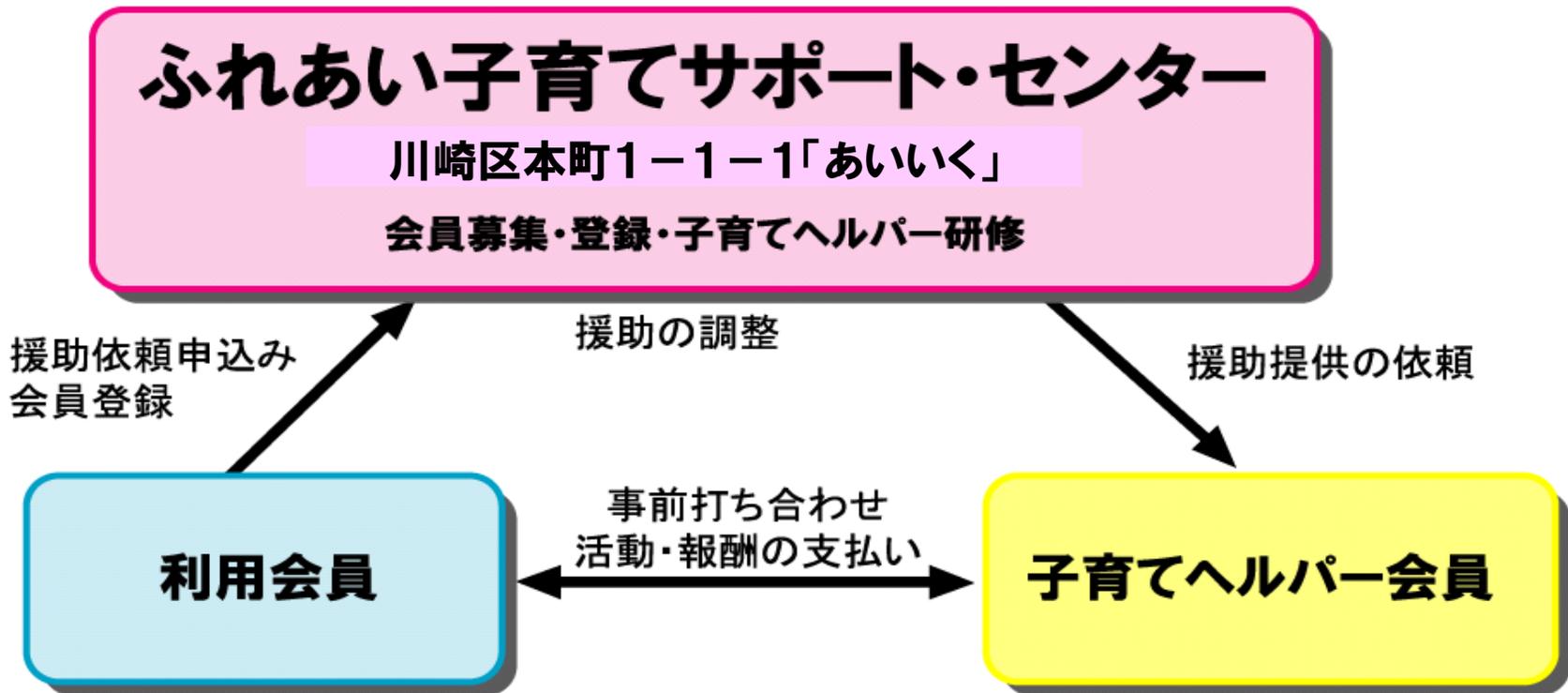
保育園への送迎や残業時の一時預かり等を行う「ふれあい子育てサポート事業」は、ヘルパー登録者を増やすことが必要

まとめ4

働くお母さん・お父さんの子育てサポート



■相互援助の組織図

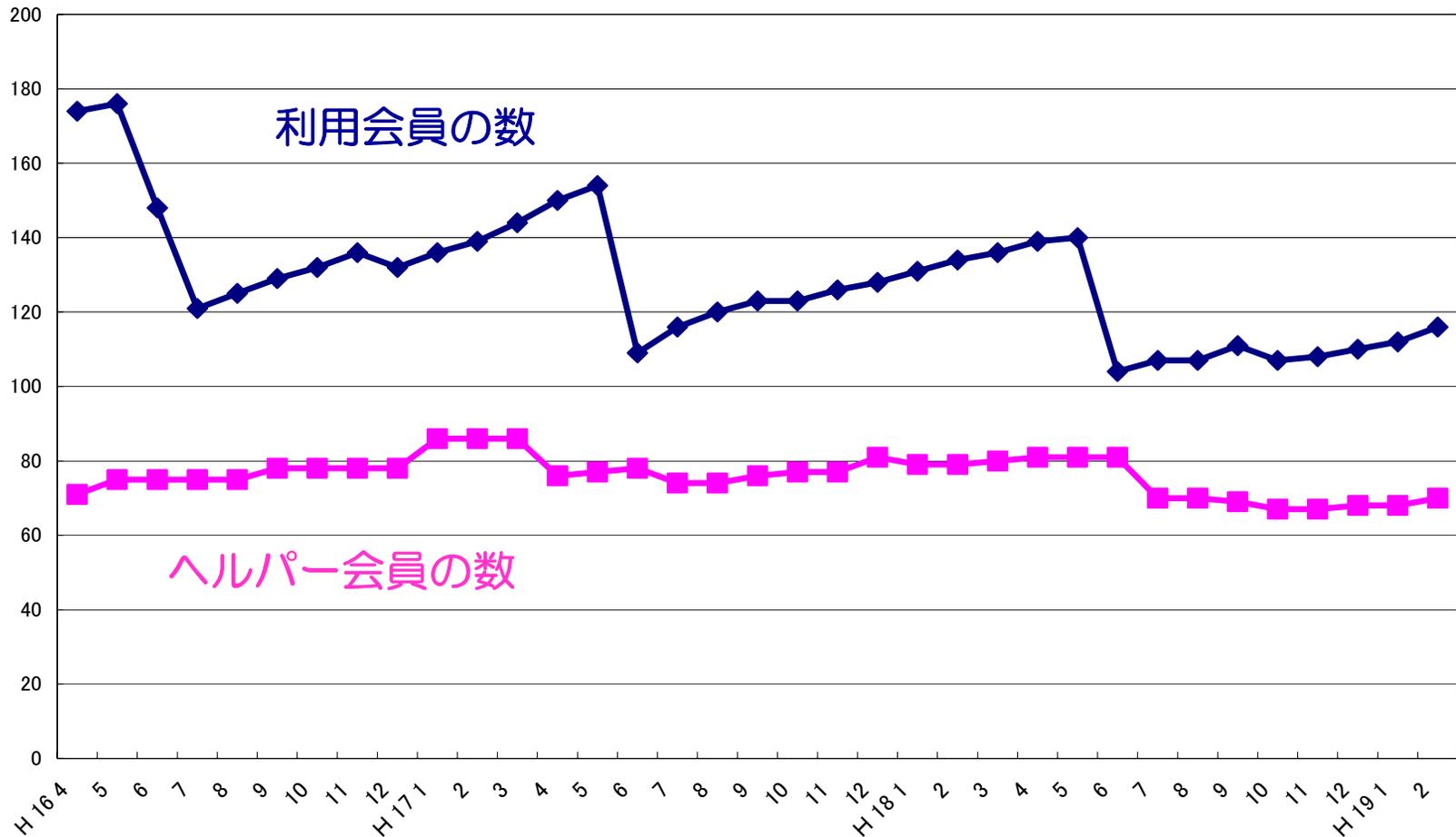


まとめ4

働くお母さん・お父さんの子育てサポート

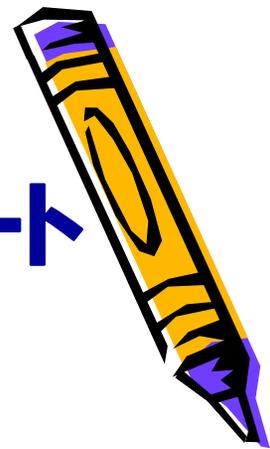


【ふれあい子育てサポート事業の会員数(幸区)】



まとめ4

働くお母さん・お父さんの子育てサポート

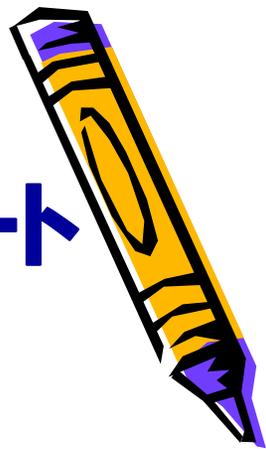


取組みの方向性

「ふれあい子育てサポート事業」の利用がしやすくなるよう区内のヘルパー登録者を増やすための取組を行う。

まとめ4

働くお母さん・お父さんの子育てサポート



具体的な取組み

○「ふれあい子育てサポート事業」が利用しやすくなるように、幸区役所や幸市民館など身近な所を会場に子育てヘルパー登録研修を行い、幸区内の子育てヘルパーの人数を増やす。